

## ケニア

## モンバサ空港整備事業



本事業により整備されたモンバサ空港

## [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	9,010百万円 / 9,010百万円
借款契約調印	1990年3月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年3月

## [ 事業概要 ]

モンバサ空港の劣化した滑走路・誘導路等を改修し安全確保を図るとともに、旅客ターミナルビル等の空港施設を拡張することにより、旅客の増加に対処するもの。

## [ 評価結果 ]

モンバサはケニア東部の国際観光地であり、本空港は円借款により1979年に完成して以来、同国の観光振興に寄与して来た。

本事業は、滑走路の劣化が進み空港の安全性が問題となったため、JBICの案件形成促進調査（SAPROF）を踏まえ、滑走路面の緊急補修を含む改修工事と旅客の増加に対応した空港施設の拡張を行ったものである。

本事業は1996年10月に完成し、空港旅客数は計画時（1988年）の国際・国内線計58万人に対し97年には同81万人へと増加したが、その後は同国の経済・治安悪化の影響を受け停滞を続けている。また、貨物量についても95年から97年にかけて2倍以上に増加したがその後は低下傾向にある。

本事業が期待した効果を発揮するためには、同国の経済成長や治安の改善等により観光旅客が早期に回復することが望まれる。

なお、滑走路面の一部に1997年の豪雨の後に生じたクラックについて本格的な対策を講じることの他、空港設備の保守・維持管理体制を改善して行くことが課題である。